

# 自動車の燃費の実態をさぐる

PM2.5・DEP研究プロジェクト 交通公害防止研究チーム

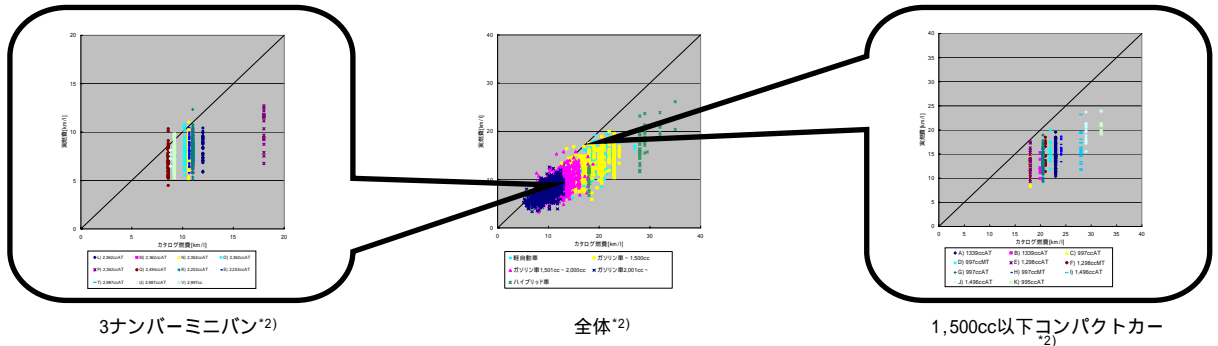
## 1. クルマのカタログ燃費はあてになる？

クルマに乗っている人のほとんどは一度は感じたことがある、カタログ燃費と実燃費との違い。本当にカタログ燃費は信頼できるのでしょうか？ 私たちは「e燃費」<sup>1)</sup>(携帯電話を使ってユーザーが自分の車の燃費を管理できるシステム)の給油口ログデータを使って実燃費データベースを作り、カタログ燃費の信頼性を統計的に解析することにより自動車部門の地球温暖化防止策の評価・検討を行っています。

<sup>1)</sup> ㈱アイ・アール・アイ コマース&テクノロジー オートアスキー編集部提供の携帯用コンテンツ

## 2. 実燃費の実態

実燃費がカタログ燃費を上回る人も中にはいますが、全体としては実燃費はカタログ燃費よりも下回っています。カタログ燃費が良い「低燃費車」の実燃費は確かに良いことが分かりますが、カタログ燃費との差は大きくなっていることが見受けられます。また、同じ型式のクルマを使用している、人によってばらつきが大きいことがわかります。



<sup>2)</sup> 図中の1つ1つの点がそれぞれのユーザーのカタログ燃費と実燃費の差を表す。

## 3. クルマの走り方

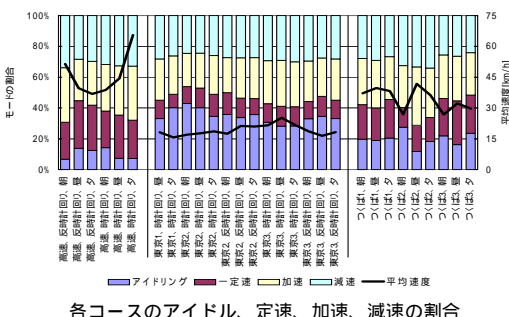
東京都内およびつくば市内で、設定したコースでの自動車の走行の実態を調査し、走行中の車両の挙動をアイドル、定速、加速、減速の4つに分けて集計しました。つくば市内と比べて東京都内では渋滞の発生などにより、行程の中に占めるアイドルの状態が多くなり、平均走行速度も低下していることがわかります。



東京23区内コース

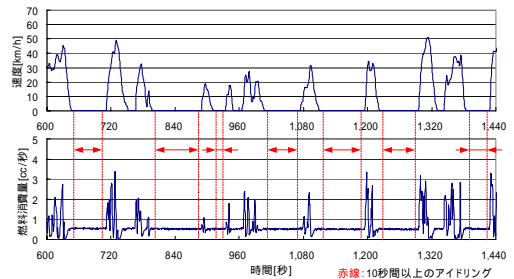


つくばコース



## 4. アイドリングストップによる燃費向上

下の図は、東京都内において測定された速度と燃料消費量の時系列データの一例です。アイドルの最中にも燃料が消費されているため、下記の区間での燃費は3.7km/lとなります。ここで、10秒間以上<sup>3)</sup>停車している間にアイドルストップをすることにより、燃費は5.9km/lにまで向上します。



<sup>3)</sup> 停止時間が3秒以上の場合には、アイドルストップの効果があるとするメーカーもある。

## 5. 実燃費をよくするために

信号など、周囲の交通状況を考えながらアイドルストップを行うだけで、どのクルマでも実燃費は向上します。実燃費の向上は家計の節約になるばかりでなく、地域環境、地球環境の改善にも大きく貢献します。